

## — 団員感想文 —

◇岩手県立大船渡高等学校 田村 健太

今回の訪中では、いつも通りの春休みではあじわうことのできない良い体験がたくさんできました。万里の長城や北京動物園などの名所めぐりはいつか行ってみたいと思っていたのでとても楽しく、充実した観光をすることができました。

しかし、今回の訪中体験で一番心に残ったことは、中国の人との交流です。3日目の夕食会で交流した時は言葉が伝わりづらく、なめらかな会話はできなかつたけど、同じ年頃の間人同士、文化の違いでの多少の差はあってもあまり決定的な違いなどはないと、あたり前のことですが、気付かされました。それまでは日本人、中国人とそれぞれまったく違うことを思い、考えているように感じていましたが、そんなことはありませんでした。中学校を訪れ一緒に授業を受けた時など強くそう感じました。

今回の訪中も含めて、私達は中国や他の国、日本のさまざまな地域にお世話になりました。被災中の支援にはとても心が温まりました。そのおかげで私達は今安定した生活を取り戻すことができました。しかし私達の復興はまだ終わっていません。町を見るとまだガレキが残っている地域もあり土地の問題など解決していないことはたくさんあります。だからそれを私達の力で解決していきたいと思います。そのためにはたくさんの事を学んでいかなければいけません。その機会として今回の事はとても勉強になりました。これからはこの経験を生かして地域の復興に尽力していきたいと思います。

◇岩手県立大船渡高等学校 千田 麻智

今回の中国への訪問では初めて経験することも多く、たくさんのことを学び、たくさん思い出を作ることができました。

私が一番印象に残っているのは、とにかくいろいろな人と交流し触れ合った事です。日本の中・高生は百人くらいいましたが、私は人見知りなので最初はなかなか話すことができませんでした。時間がたつにつれて他の人が話しかけてくれたり、自分からも話しかけることができるようになりました。一度話すと会話がはずみ、とても楽しかったです。もっと早く話していればよかったと思いました。また、中国の学生との交流でも初めはなかなか話すことができませんでした。中国の学生は日本語で話してくれたので楽しく会話ができました。とても日本語がうまい人もいて驚きました。今思うと、もっと積極的にすればよかったなと思います。

私がもうひとつ印象に残っていることは、英語についてです。中国では中学校の授業でも英語の時間はすべて英語で行っていました。いろいろな場所での自由行動のときも英語で話しかけてくる人が多かったです。日本ではできる人はできるけれど、できない人もたくさんいると思います。私自身も、いざ会話をするととなかなか使いこなせません。その事が恥ずかしいし、中国の中学生にはできて、高校生の自分ができないのが悔しいなと思いました。だから日本はもっと英語、とくに英会話について力を入れたほうがいいなと思いました。

今回の旅は、異国の文化に触れ本当に貴重な経験になりました。日中友好協会の方、中国宋慶齡基金会の方、ボランティアの方、その他関わってくださった方に心から感謝します。これからはこの経験を忘れずに生活していきたいです。そしてもっと日中の絆が深まればいいなと思います。

#### ◇岩手県立大船渡東高等学校 千田 亮介

今回の中国訪問は、歴史的建造物の観光や中国の学生との交流など滅多に体験することのできないことを、同じ学校、同じ地域、そして被災地の仲間と一緒に体験することができ、とても大きな財産になりました。

観光では、万里の長城や天安門など歴史的に重要な建造物や上海のテレビタワー、船の上から眺める夜景など「昔」と「現在」、景色で文化の発展を感じました。

学生との交流では、自分と勉強に対する意識を比べ、ハイレベル過ぎて愕然としました。まず、かたことではあるものの、日本語を話せることに驚きました。土日も塾で勉強が普通らしく、日本との違いにただただ感心するばかりでした。

そんな為になる経験ができて、とても視野が広がったように思います。初めての海外で戸惑うこともありましたが、それも含めて内面的に成長することができ、大人に近づけた気がします。

#### ◇岩手県立大船渡東高等学校 千田 雄一郎

私は、平成24年3月28日から4月4日まで中国に滞在していました。

最初は、中国の事はあまり知りませんでしたが、中国訪問の話を聞き、行ってみたい気持ちが強くなりました。この企画を通して中国の事を沢山知りたいと思ったのです。

中国の首都である北京に着くと、テレビで見ていた風景が間近にあるので、気持ちが高まりました。中国に滞在するにつれて、ボランティアの人達とも仲良くなり、気持ちがほぐれ毎日が楽しかったです。

月壇中学の人達との交流でも自分から積極的に話しかけ、コミュニケーションを取る事ができました。中国の人達は誰に対しても優しく、とても良い国だなあと思いました。私は、このような機会を頂いたことに感謝し、これからの高校生活や将来の仕事に役立てていきたいです。そしてまたいつか、今度はこのような企画ではなく、自分の力で中国に行きたいと思います。

◇岩手県立高田高等学校 大磯 将平

僕は、この訪問を通して中国に対する印象がガラリと変わりました。

例えば、僕のイメージでは、中国は空気が汚染されている所がたくさんあると思っていたのですが、周庄という所は、とても空気が澄んでいてきれいな場所でした。食べ物も油を大量に使っている物が多く出てくると思ったのですが、意外と油の少ない料理もたくさん出てきていました。

こういった中でも一番イメージが変わったのは、中国の人に対する考え方です。僕は、中国に来る前までは、中国の人といえば怖い人が多いというイメージが強かったのですが、本当はとても親切で優しい人がたくさんいました。正直、ここまで優しい人がいると思わなかったのが、勝手なイメージや見た目だけで決めつけるのはよくないとこの訪問を通して学びました。

そして、この訪問を通して、僕の中で二つの事が変わりました。一つは、すでに書いたように「中国の印象」です。もう一つは「自分自身」です。なぜかというと、以前の僕であれば、一つ一つの物事をしっかり見るという事が出来ませんでした。しかし、帰国してからは、一つ一つの物事を大切に、しっかり見る事が出来るようになり、中国へ行って本当に良かったと思います。

結びに、僕はこの訪問を通して、中国という国はすごく歴史のある国であることと政治力の高い国だと知ることができたし、普通では経験のできないこともたくさんでき、充実した訪問となり、とても良かったと思います。

そしてこのような素晴らしい訪問を無償で提供して下さった中国宋慶齡基金会、日中友好協会の人達に対してもお礼をしたいと思います。

謝謝（ありがとうございました）。

◇岩手県立高田高等学校 畠山 美樹

私は今年の春に、中国宋慶齡基金会を始め、たくさんの方々のご支援ご協力により、中国に訪問し滅多に体験することのできない貴重な時間を過ごすことができました。

私がこの旅で一番思い出に残っているのは月壇中学の皆さんと交流したことです。最初は国境も言葉も文化も全然違うので、楽しく交流できるかすごく不安でした。でも、私が想像していた以上に日本語もペラペラで、すぐに会話が弾みました。本当に楽しくて、短い時間でもたくさんの友達が出来ました。

また、今回一緒に訪問した岩手・宮城・福島・茨城の皆とも仲良くできて、笑いの絶えない一週間を過ごすことが出来ました。

岩手に帰ってきても、たった一週間では風景も何も変わっておらず、現実を目の当たりにしました。でも、自分のモチベーションは出発する前とはだいぶ違って、私たちが復興させてやる、明るい高田に戻してやると、前向きに考えることができるようになっていました。辛い現実も受けとめて、前向きになれたのもたくさんの仲間に出会えたことと、国境が違って繋がりがあるということを実感できたからです。

これからも生きていく中で、今回の体験を忘れないで、どんどん活かしていけるように頑張りたいと思います。

#### ◇仙台市立高砂中学校 武田 康汰

今回参加させていただいた訪中ではとても多くのこと、とくにチャレンジすることの大切さを学び、また、一生忘れられない経験となりました。

僕が一番忘れられないのが、万里の長城に登ったことです。このような体験ができるのは、人生最初で最後かもしれません。世界遺産というほど有名な、教科書でしか見たことのないところを歩いた時の気持ちは、最高でした。そして、月壇中学訪問では、中国の学生たちが中国語、日本語、英語の三カ国語を話し、僕たちの言葉を自分で訳しているところに驚きました。僕たちより一か国語多く勉強していて、僕も負けていけないと思いました。また、見渡す限りの高層ビル群、人の多さに中国の長い歴史の文化の偉大さを感じました。

僕にとってこの7泊8日は、これからの人生においてとても大きい影響を与える機会になりました。日本だけでなく、世界にも視野を広げるようになりました。

最後に、日中友好協会の皆様、中国宋慶齡基金会の皆様、本当にありがとうございました。

#### ◇仙台市立高砂中学校 秋葉 匡仁

今回日中友好協会のおかげで私たちは中国を訪れることができました。

中国では様々な体験をさせていただき、感謝しています。特に思い出深いのは万里の長

城と中国学生との交流です。

万里の長城では遠くから見るだけでなく、実際に歩くこともでき、とてもいい経験ができました。人の手によってあんなに長大なものがつくられたのはすごいなと圧倒されるばかりでした。

それに中国学生との交流では、いま中国ではやっているものなど、日本ではなかなか知ることのできないことも分かり、話がはずんでとても楽しかったです。月壇中学校の生徒は日本語が本当にうまくてびっくりしました。自分ももっといろいろ勉強しなければならぬと思なおしました。

今回、僕たちは中国という国を訪れて、今まで知っていた中国に対する知識が自分の目を見たことによって裏付けられたように思います。お世話してくださった中国の方々はとも優しく、楽しい7泊8日を過ごすことができました。

日中友好協会のみなさま、このような機会を与えてくださり、本当にありがとうございました。

#### ◇仙台市立七郷中学校 赤間 夏妃

私が今回初めて中国へ行って驚いたことは中国の町並みです。路上駐車や自転車、赤や金色のきらびやかな建物が多くて、日本とは全然違うな、と思いました。

料理も日本とは違い、私達が食事したお店は全て回転テーブルでした。箸も長くて重かったです。北京では有名な北京ダックを食べることが出来ました。美味しかったです。

二日目は雑技団を観ました。人間とは思えないほど体が柔らかかったりして、とても面白く感動しました。また観たいです。

そして、この一週間の中で一番楽しかった事は、月壇中学校の生徒との交流です。他国の人と会話するのは不思議な感じがしましたが、月壇中学校の皆さんは本当に優しい人ばかりで、短い時間の中で私にもたくさんの友達が出来ました。嬉しかったです。

今回、訪中団として参加することができたこの八日間、本当に楽しかったです。中国に私達を招待してくださった中国宋慶齡基金会さん、ボランティアの方々、お世話して下さったたくさんの方々には本当に感謝しています。中国での体験を無駄にせず、いろいろな人に中国の良さを伝えていきながら、これからの人生の中で生かしていこうと思います。

#### ◇仙台市立七郷中学校 及川 晶之

中国訪問を終えてとても印象に残ったものが四つあります。まず1つ目は料理です。中国の料理は日本の味付けと大きく違うと聞いていたので、口に合うのか心配でした。しか

し、食べてみるとおいしいものばかりで、とても楽しく食事をすることができました。

2つ目はショッピングです。言葉が通じないので、ちゃんと買い物ができるかどうか不安でしたが、ジェスチャーや英語などが通じ、たくさん買い物ことができました。また、たくさん値切ることもできたので嬉しかったです。

3つ目は月壇中学との交流です。中国の生徒たちと一緒に北京ダックを食べるなど、いろいろと交流することができました。授業にも参加させていただき貴重な体験ができました。応募動機には野球で交流したいと書いていましたが、野球以外のスポーツと一緒に交流することができたので、とても良い思い出になりました。

最後に強く印象に残っているのは、ボランティアさんの方々と過ごした日々です。宮城県の班を担当してくださった韓華さんと胡茵夢さんには、最後までずっと一緒に旅をしていただき、いろいろとお世話になりました。心から感謝しています。中国での八日間はとても充実した八日間だと思います。この中国訪問にたずさわっていただいたすべての方々に感謝したいと思います。ありがとうございました。

#### ◇仙台市立六郷中学校 齋藤 拓海

この度の中国旅行では様々なことを体験できて、とても良い経験になりました。僕は二日目の元日本国総理大臣の村山首相と桜の木を植樹した後、インフルエンザ B にかかり、その後の観光はやむを得ず中止になってしまいました。しかし、ホテルで過ごす間にも、たくさんの事を知って、得ることができました。

僕がわがままを言って救急車を呼んでもらったり、ボランティアの方々に看病してもらうなど、たくさんご迷惑をかけました。そして、その度に中国人の方々の温かい気持ちを感ずることができて、本当に嬉しかったです。

中国の訪問でたくさんを知り、体験し、そして感ずることができました。僕はこの経験を一生忘れません。この一週間、本当にありがとうございました。今度は家族で中国へ行きたいと思います。

#### ◇仙台市立六郷中学校 倉金 奈菜

私は今回初めて中国を訪れました。その中で、たくさんの楽しみや不安がありましたが、今思うと、とても貴重な時間だったと思うことができます。

私が中国を訪れて一番楽しかったのは、月壇中学校の生徒との交流です。私と一緒にだった子は、私と同年で、日本語はどちらかというと苦手なほうでした。会話は少し大変でしたが、ジェスチャーや英語を使いながら会話を楽しみました。中国のお土産も頂いたの

で、最後に折り紙で鶴と苺を作ってプレゼントしました。

他にも故宮や万里の長城などの世界遺産や、北京動物園など、たくさんの観光地へ連れて行って下さいました。最初で最後かもしれない中国への訪問は、とても良い思い出となりました。今回、このような機会を設けていただき本当にありがとうございました。

#### ◇福島市立松陵中学校 紺野 孝清

やっと中国研修を終えて日本に帰って、自分の胸の中にはたくさんの人の温かさがありました。正直言えば、自分は研修に行くのは、少し不安があり、行きたくありませんでした。なぜなら、中国は餃子事件など少々良くない事があって、怖かったからです。

しかし、ニュースの話題が全てではないので、中国の姿のほんの一部に過ぎないと思いました。それに、日本国内だけでなく、これからの国際社会の発展のために、国外、中国の見聞を広めて行きたいと思ったので、自分は中国研修に行くことに決めました。

初めて中国の大地を踏んで、自分は中国の圧倒的な国土面積を目の当たりにしました。初めて中国の料理を食べ、自分は中国の地方によって様々な食文化を知ることができました。初めて中国の技術を見て、中国は日本と同じように、日々技術が進歩している事に気づかされました。

百聞は一見に如かずと言いますが、自分の見た中国はイメージしたものより素晴らしい国でした。また、中国の人達は日本人よりも情に厚い人達でした。慣れない日本語で、私達を歓迎してくれた中国の学生達。たどたどしい中国語でも、親切にアクセサリーを売ってくれた店の店主。中国の歴史を聞かせてくれた出店のお婆さん。皆、優しい人達ばかりでした。

この人達の思いを背に、国際社会の発展の手助けをする仕事に就きたいと思います。  
ありがとうございました。

#### ◇浪江町立浪江中学校 松本 豊

中国では、初めて見るものや初めて体験することでいっぱいでした。例えば、中国の人たちでも簡単に入ることの許されない人民大会堂に入った時はすごく緊張しました。万里の長城もこれまでテレビで見たり、映画ベスト・キッドの舞台でもあったので、特に観光を楽しむことができました。またガイドの張さんにもお世話になりました。北京動物園の時も、初めて本物のパンダを見ることができて感動しました。ちなみに朱鷺も見ることができて嬉しかったです。

北京ダックの高級料理店で、月壇中学校の同年代の生徒の皆さんが日本語をしっかりと話せていたことに驚きました。自分はその時よさこいを踊ったのですが、始める時は、地味だからあまり盛り上がらないのでは、と緊張していたのですが、仲間の声が大きく大変その場が盛り上がったことはとても嬉しく印象に残りました。その日の夜は緊張から解放されて、すぐに寝てしまいました。

上海の夜景もとても綺麗で驚きました。そのときは何枚も写真を撮りました。船から見たテレビ塔がとても綺麗でした。でも電気代もすごいだろうな、という気持ちにもなりました。

水の都、周荘の風景はとても落ち着く感じがして自分は好きになりました。道が迷路のように複雑であったことも印象に残りました。ここで商売をしている人たちは、皆さん良い人ばかりで、値段を下げてくださいと言うと、値段を下げてくださいるので、日本ではあまりない文化に驚きました。

上海での買い物の時には、人が大勢いて買い物をしようとしても大変でした。人混みが嫌いな自分は少し疲れしました。

今回、中国訪問団に参加できたことは、一生の思い出となりました。今回の旅行でお世話になった全ての方々に感謝しています。

#### ◇福島県立小高工業高等学校 庄司 大吾

今回が初めての海外旅行だということもあり、出発の前日はほとんど寝れていなかったことを、皆さんは知っていたでしょうか？まあ、初耳でしょうね。(笑)

私は、生徒会役員として訪中させて頂きました。最初は行けないことになっていたのですが、追加募集のおかげで行けることになりました。これもなにかの運命だと思い、新しい友達ができることを信じて成田行きのバスに乗りこみました。次々と乗ってくる人を見て、「この人達と8泊9日を共にするんだなあ」と、楽しみな気持ちと少しの不安を抱きながらバスは出発しました。

しかし、中国に到着して、満喫しようという気持ちをおし殺すかのように、私には宋慶齡基金会主催の歓迎宴で、お礼の言葉を話すという任務がありました。でも、緊張しながらも話した時間は、あっという間に感じ、終わった後には爽快な気分を味わうことができました。続く「よさこい」の発表も、一度、壇上に上がったこともあり、気持ちよく発表することができました。

また、岩手県の四人組とも仲良くなりましたが、見送るときは楽しかった分、悲しくなりました。

いろいろあったけど、二度と忘れることのない最高の思い出になりました。

ありがとう！



◇福島県立小高工業高等学校 吉田 伸也

今回は、日中友好協会などのみなさまの被災地へのご支援のおかげで中国という日本とは文化の異なる国へ行き、中国の文化に触れることが出来てとても勉強になりました。

日本との文化の違いがとてもあって驚くことがたくさんありました。また様々な有名な観光地などを訪れさせていただきとても良い経験になりました。

今回、中国で訪れた場所の中で一番感動した場所は、万里の長城です。日本には無い雰囲気とスケールの大きさでとてもすごいと思いました。食べ物も本場の中国料理を味わうことが出来て良かったです。そして、中国の学生の人との交流をしたことによって、今後の日中の関係がさらに良好にいけば良いと思います。

今回の中国への訪問という貴重な体験で得たものを今後の高校生活にいかしていきたいです。また、このようなご支援をしていただき本当にありがとうございました。いつか恩返しが出来れば良いと思います。

◇北茨城市立中郷中学校 下山田 理沙

8日間の中国訪問で私は貴重な体験をすることができました。

私が一番心に残っている事は、月壇中学校の生徒との交流です。交流をする前、私は中国語が全く分からないのでどう交流すればよいか分からず、不安でした。けれど中国の学生さんは、身ぶり手ぶりでニコニコと意志を伝えてくれたので、だんだんと話がはずみ一緒に折り紙をしたり、北京ダックの食べ方を教えてもらったりすることができました。中国の学生さんと会うのは初めてだったけれど本当に楽しく交流することができました。

今回の訪問で多くの人にお世話になりました。多くの人のおかげで楽しく活動することができたと思います。今度中国に行くときは、もっと中国語を勉強して行って会話してみたいです。親切にしてもらった事を、今度は私がしてあげられるよう生活していきたいです。

◇北茨城市立中郷中学校 志賀 春香

私が日本から出たのは初めてです。中国についてその日、私は不安もありました。しかし、中国のみなさんが、とても温かくお出迎えしてくださり、心の中の不安がいきにな

くなりました。また北京では、同じ年代の中国の方々とお食事をした夜は絶対に忘れられません。紙を使って身ぶり手ぶり…しかし中国の方は、日本人？ってくらい日本語が上手で、友達がたくさんできて嬉しかったです。なので、北京を離れたくない！！と思いながら上海に来てみると、とてもすばらしい夜景が出迎えてくれました。上海での遊覧船はとても楽しかったです。またショッピングも忘れられない思い出になりました。これも優しいボランティアの方々のおかげです。

バスでも毎日大盛り上がり↑↑茨城のみんなと強い絆ができた中、あっというまに8日が過ぎ、みんなで「帰りたくないねえ〜」と何回も何回も言っていました。

中国の料理は、日本に似ている物もあれば全く違う物もあり、とてもおいしすぎて食べすぎちゃいました。(笑い)

帰国日が近づくにつれ、中国を離れるのが嫌な気持ちと、明日からみんなに会えなくなるさびしさが残るくらいすごく楽しく、来てよかったなあと思う9日間になりました。

行かせてくださった親や学校、日中友好協会の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

「本当に楽しかったです。ありがとうございました」

#### ◇茨城県立磯原郷英高等学校 神永 遥香

私は、中国の学生と交流をして自分との学力の差をすごく感じました。北京にある月壇中学校に見学に行ったのですが、自分と同じ年齢の人が、英語・日本語・中国語の三ヶ国の言語を話せるのです。私は、英語を約5年勉強しているのですが実際に話すことも出来ませんでした。私より、若い学生は、一年である程度話せるようになっているのです。正直驚きました。私は、もっと熱心に英語を勉強すればよかったと反省しています。まだ、遅くないと信じ、今から頑張りたいと思います。私は、元々大学に進学しようと考えていたのですが、これを機に学部を変えようと思いました。国際系の学部に進学し、中国について学び、中国語を話せるようになり、中国でできた友達との仲を深められたらいいなと思います。そして、日本の文化、言葉などを多くの外国人に教えられたらいいなと思います。もっと私たちは、他の国、世界について知るべきだと思いました。ですので、月壇中学の学生に負けないよう頑張りたいと思います。このような貴重な経験をさせて頂きありがとうございました。

#### ◇茨城県立高萩清松高等学校 鈴木 花菜

日中友好協会日本青少年訪問団を終えて学んだことがたくさんあります。それは、交流で得ることがたくさんあるということです。その一つは、茨城県の自分以外の高校生、中

学生、他県の人達とかかわることです。

友情の樹を植える所では、中国の学生や子供達と他県の人と植えました。その所で私は北京ニュースという番組の人達にインタビューを受けました。インタビューがこんなにも緊張するとは思わなかったです。雑技団はとても感動しました。万里の長城は想像以上に過酷で急でした。鳥の巣スタジアムは、北京オリンピックの開会式の模様をテレビで見たことがあり、それを生で見れたことは感動しました。北京ダックは中国の学生さんが食べ方を教えてくれました。学校見学で体育の授業を体験して足を痛めてしまい運ばれてしまいました。とてもご迷惑をかけたことだと思いました。

夜行列車は、初めての経験でした。遊覧船に乗って見た景色はとてもきれいでした。北京動物園ではパンダを見ました。パンダはとてもかわいかったです。この八日間、中国の北京・上海へ行き、いろいろな方達と交流したことはとてもいい経験になりました。そしてたくさんの文化を学び、たくさんの体験・経験したことはとてもいい思い出になりました。